

# もぐもぐだより

宮津市学校給食委員会  
献立作成部会  
令和3年10月26日  
No.9

## どくしょしゅうかん 読書週間がやってきました！

10月27日～11月9日は読書週間です！ 終戦後の1947年、戦争

の傷痕が残っている中、「読書の力で、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと始まりました。そこで、給食でもその本にちなんだメニューを出します。楽しく本を読みながら、給食も味わいましょう！

## えほん 絵本・しょうせつ 小説の紹介

「おおきなかぶ」 再話：A・トルストイ 訳：内田莉沙子 画：佐藤忠良

「うんとこしょ、どっこいしょ。」 みんな知っているあの作品です。

11月2日のメニュー



おじいさんが植えたかぶがとてつもなく大きくなりました。おじいさんの力ではなかなか抜けません。次々に仲間を呼んで抜こうとします。果たしてかぶは抜けるのか？

「はなちゃんのみそ汁」 原作：安武信吾・千恵・はな 文・絵：魚戸おさむ

はなちゃんに残したものを。それは生きる力でした。



11月5日のメニュー



はなちゃんは毎朝5時に起きてすぐ台所に向かいます。そして台所からみそ汁を作る音が聞こえてきます。なぜ毎朝みそ汁を作るのか？心温まるお話です。

「あずかやさん～まぼろしチャーハン～」 作：大山淳子

1日100円で何でも預かります!? あずかやとはどんな店？

東京の下町でひっそりと営業する「あずかりや」。

「半年後に引き取りにこなかったらポストに投函して」と店主に託された手紙の行方とは？ほっこりする1冊です。人気シリーズの第4弾！他のシリーズもあるので、ぜひこの本と合わせて読んでみてください。

11月9日のメニュー



# えほん しょうせつ しょうかい 絵本・小説の紹介



「いもほりバス」 作・絵：藤本ともひこ

11月1日のメニュー

さあいこう。しゃべるバスに乗って。



しゃべるバスにのって出かけた先は、  
いも畑。ここでいもほりが始まります。  
大きいもを探して、バスは行きます。  
果たして大きいもはとれるかな？

「キャベツ炒めに捧ぐ」

作：井上荒野

11月4日のメニュー

ロールキャベツ、コロッケなど、美味

しそうな総菜がたくさん出てきます。



東京の私鉄沿線の小さな町の商店街の中にある  
総菜屋さんで、3人の女性が働いています。悲しい過去や  
切ない想いを抱きながらも、季節ごとの野菜や魚で美味  
しいお総菜をたくさん作り、笑って、楽しく過ごしてい  
ます。たくさんの総菜が食欲をそそる1冊です。

「おいなるだいずいちぞく」 作・絵：はしもとえつよ



みんなに愛されている豆は、大豆だけじゃなかった!?

11月8日のメニュー

ある春の日、畑からだいずいちぞくの若き  
王子とじいやの声が聞こえてきました。  
「われらの力をはやく見せつけてやりたい！」  
大豆だけがすごい豆なのだと信じ切っていた  
王子は、豆界のマドンナ、あずきちゃんとの出会い、  
世界中の豆に出会う旅に出かけるお話です。



本文の中には、大豆がとうふや  
しょうゆ、みそなどの加工品に変わ  
る分かいやすい図がのっています。

他にも「食べ物」が出てくる絵本や小説はたくさんあります！  
その視点で本を探してみるのも、おもしろいです。読んだ  
本を友達と交流して、読書の世界を広げましょう♪

